

福島正美ニューズレター

立川市議会議員 福島正美
TEL/FAX 042-522-9971



伸び行く年の新年を迎えて

謹んで新年のお慶びを申し上げます。皆様健やかに新年を迎えられたことと存じます。大型商業施設のオープンで立川には新たな賑わいが生まれていますが、人々の交流の深まりと共に、美しい景観の街並みを創り上げていくという意識が必要です。まちを愛する気運の高まりと支え合いの気風に満ちたまちづくりをこれからも目指して参ります。どうか実りある1年をお過ごしください。



12月定例議会報告

平成27年第4回定例会が開催されました。初日の本会議につきまとい勧誘行為防止条例の改正による「客引き・客待ち防止条例」が上程され、全会一致で議決されました。またけやき台小と若葉小の統合方針や新ごみ清掃工場の基本的な考え方が示されました。一般質問では下記のテーマについて質問を致しました。

1. 障がい者の移動支援—通勤・通学介助について

障がい者に対する通学の介助について、要件を緩和して保護者の就労や都合によって介助員の支援を認め、家族の負担を和らげるよう主張しました。

2. 公園の管理と利活用について

地域の公園を貴重な地域資源として、公共財の管理という枠組みから脱皮して、もっと住民のニーズを踏まえた使い方(パークマネジメント)をする為の提案をしました。

3. スタンドパイプの利用促進と地域配備について

市民が防災訓練申し込み時に提出する申請書の中に、訓練項目の1つとしてスタンドパイプ訓練を明記して一層の周知に努め、地域配備につなげていくよう求めました。

4. 南口駅デッキ下トイレの改装について

南口駅デッキ下公衆トイレの改装について、臭気とイメージの悪さを抜本的に解消するよう訴え、南口の「顔」としての話題性を持った、思い切った改装を訴えました。



福島正美ホームページ <http://mf2933.sakura.ne.jp>

フェイスブック <https://www.facebook.com/masami.fukushima.75>

福島正美 12月定例会での一般質問（要旨）

障がい者の通学介助 について

【質問】本市には中学校の普通学級に障がい者の介助員が配置されてるが通学については付かない。保護者の就労や家族の都合の場合等にも認めるべきではないか。

【答弁】国が通勤・通学を移動支援の対象外としている。障がい者団体からも意見を頂いており国に要望している。

【質問】移動支援は市町村の裁量で行える「地域生活支援事業」であり市独自で実施すべきではないか。



公園の管理と 利活用について

【質問】地域の公園のあり方が地元住民の理想やニーズからかけ離れている実態がある。

【答弁】個々の公園では多くの問い合わせや要望に答えられていない面はある。

【質問】市の公園管理は公共財の維持管理の枠組みから出ていない。もっと管理運営の窓口を広げ、地域のニーズを踏まえた魅力ある公園づくりを市民に働きかけてはどうか。



スタンドパイプの利用 促進と地域配備

【質問】防災訓練の申し込みの段階で、申請書の中にスタンドパイプの訓練項目を予め明記して、利用を周知すべきではないか。

【答弁】周知する意味では検討したい。



南口駅デッキ下 トイレの改装を

【質問】臭気とイメージの悪さを抜本的に解消するよう、南口の顔としての話題性を持った全面改装を行なうべき。ネーミングライツの導入も良いのでは。

【答弁】市民が安心して気持ちよく利用できるよう整備を考えたい



立川市客引き・客待ち防止条例

(つきまとい勧誘行為防止条例の改正)が施行されました！



立川駅周辺の体感治安の問題は市の大きな課題でありました。これまではつきまとい勧誘行為防止条例で風俗店等による客引き・勧誘等の迷惑行為を規制してきましたが、近年は飲食店等による公道上での公然とした客引き・客待ち行為が横行し、まちの景観を大きく損ねていました。私もこれまで南口のイメージアップを図るため「公道上での客待ち行為は禁止すべき。」と条例改正を訴えてきました。当条例により従来は風俗業のみであった規制対象が居酒屋等の飲食店、カラオケ店、美容室をはじめとした全ての業種の客引き・客待ち行為にまで広がります。市は条例施行に合わせパトロールを強化するとともに市民指導員を募集し、地域の皆様や警察等と協力して条例の周知に努めます。これからもさらなる環境浄化とまちの景観向上に取り組んで参ります。

公共の場所での以下の行為は禁止です
客引きについていかにないようにしましょう

客引き・勧誘(スカウト)行為

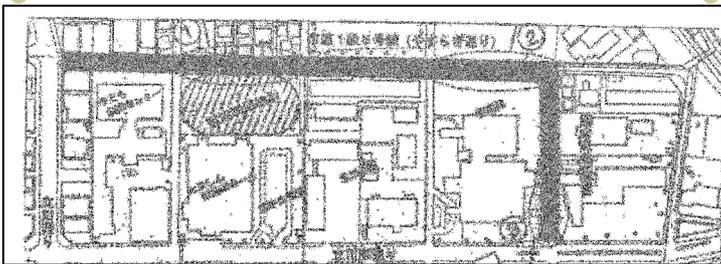


客待ち行為



公道上の客待ち行為は許さない

旧庁舎周辺地域やすらぎ通りの歩道拡幅整備が行われます！

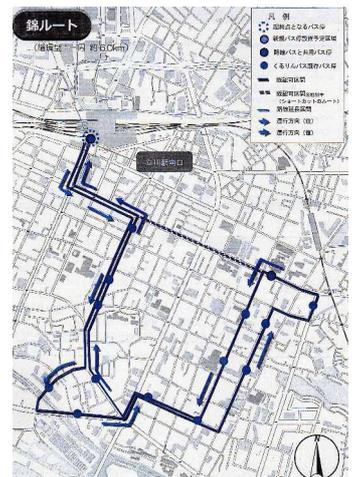


旧庁舎周辺地域のまちづくりが進み、立川共済病院の建て替え計画とともに立川通り～西国立駅間の「やすらぎ通り」の道路及び歩道の拡幅整備工事が行われます。それに伴いたましんRISURUホール北側の財務省用地の暫定活用が検討され、子ども未来センターとたましんRISURUホールの市有地との一体的な活性化策が検討されます。



くるりんバス錦町ルートが1時間1便となります

ルート再編の検討の中で、錦町地区は交通不便地域の面積割合人口、高齢者人口等何れの項目において市内で最もコミュニティバスの運行必要性が高い地域となりました。この度錦町ルートの再編が決定し、従来と比べ運行本数が増え、1時間に1本の運行となりました。これからのくるりんバスをぜひご利用下さい。(料金は180円となります。)





軽減税率の導入が決定しました！ 外食と酒類を除く全ての食料品！

軽減税率の対象品目の例		
	食品全般	新聞
軽減税率8%	生鮮食品 	
	加工食品 	
10%	酒類 	外食

2017年4月の消費税率10%への引き上げに合わせ、軽減税率の導入が決定しました。課題となっていた対象品目については、我々公明党が一貫して主張してきた酒類・外食を除く加工食品を含む全ての食料品となりました。これによって消費増税への理解が進み、家計の消費支出に占める食料品の割合が高い低所得の方々に対する負担感や国民の痛税感を和らげ、消費意欲の低下を抑える経済効果が見込まれます。



公明党 参議院議員選挙の公認を決定

竹谷とし子

東京選挙区



公認会計士。党女性委員会副委員長
 1969年、北海道生まれ。創価大学卒。
 2010年参院選で初当選。財務大臣政務官。



党中央幹事。党参議院副幹事長。
 1958年東京都生まれ。東洋大学卒。
 公明新聞記者。2003年衆院選で初当選。

長沢ひろあき

比例区



市民相談いつでも
 お気軽にご相談下さい
 福島正美まで



環境建設委員会副委員長

電話: 042-522-9971
 携帯: 090-6545-2425
 E-Mail: mf2933@yahoo.co.jp
 URL: http://mf2933.sakura.ne.jp



発行：福島正美後援会